

「とことん討論会」 ワールドカフェ（KPT分析）の内容とまとめ

グループ名	E	Keep（あなたの団体の現状は）	Problem（問題や課題は何か）	Try（どう挑戦・克服するか）	まとめ（話し合った事柄）
		（高齢化）	（意識の差）	（会員の募集）	1、高齢化/人材の募集
（分類） 市民参加 のはしご	③ パートナー シップ	高齢化を迎えている。	ボランティアの研修が年2回位	自分たちの活動内容を大きく	⇒ 若い人を勧誘
		（60才位が会員になってもら	はあるけどなかなか実践に	PRする。	⇒ 大学との連携
		ったら良い）	つながらない様に感じる。	公に募集するしかないか？	
		物忘れが多くなった。	会員が説明をする場合	行政や市民団体をお願いする。	2、会員の募集
		私を含めて高齢、出来れば	同じレベルに持って行きたい。	広報誌等に参加の呼びかけを	⇒ 行政などの広報を活用
		友達や若い人に呼びかける。	実行委員会で決定したことが、	行なう。	
			すぐ自分の考えで判断する。	20代から50代の参加者に期待	
				しながら声がけしている。	3、コーディネーターの必要性
			（会員不足/若人の確保）	会員にならなくてもいいので、	⇒ 役割の認識と育成
		（会員不足）	新人が入って来ない。	協力者をつのる。	
		会員の数が10名くらいと	新規の会員が来ない。	得意分野を！！	
		少ない。	出来れば若い人に入ってもらい		
		ボランティアの数が減少。	たい。	（募集/大学と連携）	
		ボランティアの登録数は60人		大学を回ることをする。	
		程度だが、公演時の参加者が	パソコン等を使える人が少人数	学生は定着が難しいので大学の	
		不足することもある。	で限られている。	窓口相談する。	
				若い方は大学と連携を取り参加	
		人が年々参加者が増え（公募）		してもらっている。	
		基本楽しくボランティアするが	（コーディネーター）		
		モットーです。	4年前（2011年）からのスター	（コーディネーターの育成）	
		コーヒー囲み活動している。	トで会をコーディネートして	しっかりわかっている人が	
			いる。	伝える。	
			30年の音楽ボランティアの	相手を傷つけないように！	※1 ⇒ は、今後の挑戦目標
			経験を糧に役割は少し理解		※2 団体名など固有名詞は割愛
			しているつもり。		※3 文言は一部変えています